

第1日目 プログラム 9月26日(土) 第1会場(南館 1F トリシマホール)

開会の辞

10:10~10:15

シンポジウム1 「強度行動障害のある当事者への精神科救急と求められる地域連携」

10:15~11:45

座長：會田 千重（肥前精神医療センター）

岡田 俊（奈良県立医科大学 精神医学講座）

指定発言：西尾 大輔（厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課）

SY1-1 チャレンジング行動と医療ニーズ 64

會田 千重（国立病院機構 肥前精神医療センター）

SY1-2 強度行動障害を有する児者の生活の安定に寄与する精神科救急急性期、包括期医療 65

来住 由樹（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

SY1-3 強度行動障害のある当事者が身体科医療を円滑に受療するために必要なこと 66

岡田 俊（奈良県立医科大学 精神医学講座）

SY1-4 強度行動障害を有する知的発達障害児者の地域移行についての検討 67

山下 健（三重県立こころの医療センター）

理事長講演

14:00~14:30

精神科救急医療のプリンシプル 52

座長：金沢 徹文（大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室）

演者：杉山 直也（一般社団法人日本精神科救急学会 第4代理事長／
公益財団法人復康会 沼津中央病院）

大会長講演

14:30~15:00

精神科救急医療を守り、育てる 54

座長：杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

演者：金沢 徹文（大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室）

教育セミナー1

15:10~16:00

精神科救急におけるマイナ救急の可能性ー新しいシステムや情報連携は現場をどう変えるかー 56

座長：大塚耕太郎（岩手医科大学 医学部 神経精神科学講座）

演者：間藤 卓（自治医科大学 救急医学講座／自治医科大学附属病院 救命救急センター）

シンポジウム2 「児童・思春期精神科救急の確立を目指して」

16:00～18:00

座長：澤 滋（社会医療法人北斗会 さわ病院）

幸田 有史（京都府立洛南病院）

SY2-1 京都府における児童精神科救急の現状と今後の課題について 70

加藤 彩（京都府立洛南病院）

SY2-2 児童・思春期精神科入院医療管理料病棟のない現場から考える、精神科救急病院が果たすべき『児童・思春期精神科治療のカタチ』 71

西幹 和哉（社会医療法人北斗会 さわ病院 診療部／
大阪公立大学大学院医学研究科 神経精神医学）

SY2-3 「居場所のない子どもたち」と児童思春期病棟での実践 72

木村 一優（多摩あおば病院）

第1日目 プログラム 9月26日(土) 第2会場(北館 B2F 中ホール)

教育研修コース 「精神科救急性期病棟における多職種協働を妨げる(た)ものー精神医学、医療モデル、卒前・卒後教育研修の視点からー」

16:00～17:30

座長：堀川 公平（医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院）

平田 豊明（医療法人学会 木村病院／千葉県総合救急災害医療センター）

- 1 入院と外来をシームレスな支援手段として捉えた多職種配置 153
木村 大（医療法人学会 木村病院）
- 2 精神科医療の多職種協働における看護集団の在り方について考えるー当院医療改革から現在に至るまでの変遷を通してー 154
川野 豊（医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院）

第1日目 プログラム 9月26日(土) 第3会場(南館 1F 太陽ファルマテックホール)

代議員総会

9:20～10:10

シンポジウム3 「精神科救急・急性期の意思決定支援を考える」

10:15～11:45

座長：岡山 達志（医療法人稲門会 いわくら病院）
樽谷精一郎（特定医療法人 大阪精神医学研究所 新阿武山病院）

- SY3-1 精神科救急における意思決定支援と看護師の役割 74
櫻間 志穂（医療法人稲門会 いわくら病院）
- SY3-2 精神科救急・急性期における精神保健福祉士の意思決定支援 75
中島 憲行（社会医療法人北斗会 さわ病院）
- SY3-3 精神科救急・急性期における作業療法士の意思決定支援
～日常臨床における葛藤と支援の視点～ 76
岩根 達郎（京都府立洛南病院）
- SY3-4 精神科救急医療における児童思春期患者への意思決定支援 77
堀川 直希（のぞえの丘病院）

シンポジウム4 「子どもの過量服薬・自殺企図の救急医療及び精神科救急における諸問題」

15:00～16:30

座長：青山 慎介（兵庫県立ひょうごこころの医療センター）

- SY4-1 兵庫県立ひょうごこころの医療センターにおける子どもの精神科救急
～子どもの過量服薬・自殺企図を中心に～ 80
渡邊 敦司（兵庫県立ひょうごこころの医療センター）
- SY4-2 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センターにおける子どもの過量服薬の実態 81
松石 邦隆（神戸市立医療センター中央市民病院 精神・神経科）
- SY4-3 子どもの過量服薬・自殺企図の背景にあるもの
－児童思春期患者の救急対応とその後の支援－ 82
佐久間睦貴（社会医療法人あさかホスピタル 児童思春期診療部）

シンポジウム5 「薬物療法ガイドライン改訂に向けたエビデンス共有と論点整理」

16:30～18:00

座長：杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

八田耕太郎（順天堂大学大学院医学研究科 精神・行動科学）

- SY5-1 焦燥・興奮に対する静穏化あるいは鎮静に関する新たなエビデンス 84
八田耕太郎（順天堂大学大学院医学研究科 精神・行動科学／医学部附属練馬病院）
- SY5-2 急性期統合失調症の抗精神病薬治療に関する新たなエビデンス
－ 2020年以降の研究を中心に－ 85
三澤 史斉（山梨県立北病院）
- SY5-3 精神症急性期の抗精神病薬治療において抗精神病薬以外の併用薬は？
－精神科救急医療ガイドライン改訂に向けた論点整理－ 86
森川 文淑（医療法人社団圭泉会 旭川圭泉会病院）
- SY5-4 身体拘束および強制医療を避ける面接技法と選択薬剤 87
今井 淳司（東京都立松沢病院 精神科）

シンポジウム6 「緊急措置入院制度について」

10:15～11:45

座長：西村 由紀（NPO メンタルケア協議会）
芦名 孝一（群馬県立精神医療センター）

- SY6-1 措置入院に関する全国調査などから緊急措置入院についていえること 90
瀬戸 秀文（福岡県立精神医療センター 太宰府病院）
- SY6-2 緊急措置診察制度の運用について－自治体間の違いと目指すべき体制－ 91
増井 晃（滋賀県立精神医療センター）
- SY6-3 群馬県における措置移送業務について 92
佐藤 浩司（群馬県こころの健康センター）

シンポジウム7 「措置後支援の現状と課題」

15:00～16:30

座長：稲田 健（北里大学 医学部 精神科学）
来住 由樹（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

- SY7-1 措置後支援における医療・行政連携の現状と課題－医療機関の立場から－ 94
吉川 輝（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）
- SY7-2 措置後支援における医療・行政連携の現状と課題～保健所の立場から～ 95
秋山 親（岡山市保健所 健康づくり課）
- SY7-3 措置入院後支援の現状と課題～相模原市の取組を中心に～ 96
高橋 朋克（相模原市精神保健福祉課）
- SY7-4 措置入院者の退院後支援の現状と今後－地域精神保健の視点から－ 97
藤井 千代（国立精神・神経医療研究センター）

シンポジウム8 「精神科救急現場における意識の重要性」

16:30～18:00

座長：金沢 徹文（大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室）
篠崎 元（カリフォルニア大学 アーバイン校）

- SY8-1 精神科救急における「意識」の客観的評価－BSEEGによるせん妄検出と脳機能モニタリング… 100
篠崎 元（カリフォルニア大学 アーバイン校）
- SY8-2 うつ病性昏迷およびカタトニアの診断と治療 …………… 101
岩田 正明（鳥取大学 医学部 脳神経医科学講座 精神行動医学分野）
- SY8-3 精神科救急現場における抗NMDA受容体脳炎と非定型精神病について…………… 102
西澤 由貴（大阪医科薬科大学 医学部 神経精神医学講座）
- SY8-4 薬物・物質使用に関連する意識障害と精神症状の診断と対応
－中毒・離脱・処方薬の影響を中心に－…………… 103
山西 恭輔（兵庫医科大学 医学部 精神科神経科学）
- SY8-5 精神科救急場面における解離症・変換症 …………… 104
山梨 豪彦（鳥取大学 医学部 脳神経医科学講座 精神行動医学分野）

第1日目 プログラム 9月26日(土) 第5会場(北館 3F レセプションルーム)

ランチョンセミナー1

12:00~12:50

急性期統合失調症患者さんの治療反応をどう評価すべきか

ー非鎮静系抗精神病薬の臨床活用を考えるー 160

座長：金沢 徹文（大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室）

演者：入来 晃久（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センター 精神科）

津坂 万巳（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センター 精神科）

共催：大塚製薬株式会社

イブニングセミナー

16:50~17:40

不眠症治療における薬剤選択の考え方 ーオレキシン受容体拮抗薬の役割を中心にー 168

座長：兼行 浩史（地方独立行政法人山口県立病院機構 山口県立こころの医療センター）

演者：藤田 潔（医療法人静心会 桶狭間病院 藤田こころケアセンター）

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

ランチョンセミナー2

12:00~12:50

精神科救急医療のこれからを考える 161

座長：來住 由樹（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

演者：藤田 潔（医療法人静心会 桶狭間病院 藤田こころケアセンター）

共催：住友ファーマ株式会社

公開PEECコース

13:30~18:00

第34回日本精神科救急学会学術総会 公開PEECコース (PEEC-JAEP34) 150

コースコーディネーター：岡村 和哉（公立大学法人 和歌山県立医科大学 神経精神医学教室）

コースディレクター：寺山 毅郎（自衛隊中央病院 救急科）

ファシリテーター：橋本 聡（国立病院機構 熊本医療センター 精神科救急医療センター）

岡村 和哉（公立大学法人 和歌山県立医科大学 神経精神医学教室）

井上 幸代（高松赤十字病院 精神科）

植田 真司（岡山大学学術研究院 医療開発領域 精神科神経科）

寺山 毅郎（自衛隊中央病院 救急科）

第1日目 プログラム 9月26日(土) 第7会場(南館 B1F 中スタジオ1)

教育セミナー2

10:15~11:00

物質使用障害と精神科救急 ―大阪精神医療センターにおける薬物依存症治療の変遷― 57

座長：成瀬 暢也（埼玉県立精神医療センター）

演者：藤田 治（大阪精神医療センター 依存症治療・研究センター）

教育セミナー3

11:00~11:45

精神科救急医療を守り、育てる ―現場で人を育て、チームを育てる― 58

座長：木下 真也（大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室）

演者：渡邊 治夫（社会医療法人北斗会 さわ病院）

ランチョンセミナー3

12:00~12:50

不眠症の薬物療法 ～リスクマネジメントの観点から～ 162

座長：村井 俊哉（京都大学医学研究科 脳病態生理学講座 精神医学教室）

演者：粥川 朋哉（大阪市立総合医療センター 精神神経科）

共催：エーザイ株式会社

教育セミナー4

17:00~17:50

新時代における精神科救急医療の実践 ―地域から逆算した切れ目のない支援体制の構築― 59

座長：朴 秀賢（新潟大学大学院医歯学総合研究科 精神医学分野）

演者：藤田 康孝（医療法人社団更生会 こころホスピタル草津 精神科）

第1日目 プログラム 9月26日(土) ポスター会場(南館 2F ホワイエ)

ポスターセッション1 「非自発入院・行動制限①」

18:10~19:10

座長：岡田 俊（奈良県立医科大学 精神医学講座）

- P1-1 行動制限最小化・最適化に向けた取り組みに対する多職種連携の実態と課題
ー第2報 看護師の役割と今後の課題ー 174
清水 友見（地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立精神医療センター）
- P1-2 行動制限最小化・最適化に向けた取り組みに対する多職種連携の実態と課題
ー第1報 A病院における行動制限に関する多職種連携の現状ー 175
村上 裕美（地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立精神医療センター）
- P1-3 行動制限最小化・最適化に向けた取り組みに対する多職種連携の実態と課題
ー第3報 コメディカルの役割と今後の課題ー 176
市六 輝美（地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立精神医療センター）
- P1-4 身体拘束最小化に向けた取り組みの再考
～身体拘束を経験した患者の語りから見えたもの～ 177
吉竹 佑騎（医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院）
- P1-5 精神科救急病棟における隔離時の説明支援の現状と課題
～隔離解除後の患者の語りに基づく看護介入の検討～ 178
志賀 隼（社会医療法人 あさかホスピタル）

ポスターセッション2 「非自発入院・行動制限②」

18:10~19:10

座長：山崎 信幸（京都府立洛南病院）

- P2-1 精神科救急・急性期病棟退院患者における再入院の時間的特徴と関連要因の検討
ー統合失調症および感情障害の生存分析による比較ー 179
松田 匡弘（医療法人栄仁会 宇治おうばく病院）
- P2-2 攻撃行動により保護室に入室となった成人の発達障害患者への熟練看護師による看護
ー保護室入室時から退出までー 180
土屋 優貴（長野県看護大学）
- P2-3 精神保健福祉法第23条に基づく警察官通報の現状把握に関する研究
ー緊急措置診察例について 181
瀬戸 秀文（福岡県立精神医療センター 太宰府病院／
国立病院機構 肥前精神医療センター 臨床研究部）
- P2-4 栃木県立岡本台病院における緊急措置入院患者の実態調査 182
篠崎 将貴（地方独立行政法人 栃木県立岡本台病院）

ポスターセッション3 「精神科看護①」

18:10～19:10

座長：山岡 由実（大阪医科薬科大学 看護学部 精神看護学分野）

- P3-1 開放医療における主体性の回復 183
東條真納美（いわくら病院 看護部）
- P3-2 精神科救急病棟における窒息ZEROの取り組み
～病棟看護師の誤嚥窒息予防意識の向上を目指して～ 184
市村 麻美（兵庫県立ひょうごこころの医療センター）
- P3-3 精神科救急看護師の看護におけるやりがいに関する実態調査 185
村山 由紀（未来の風せいわ病院）
- P3-4 精神科看護師が一般診療科異動後に経験した精神科臨床経験の有用性について 186
木元 司（岩手保健医療大学看護学部 看護学科）
- P3-5 精神科救急病棟における保護室看護と患者世界への接近 187
服部 英利（稲門会 いわくら病院 オリーブ病棟）

ポスターセッション4 「精神科看護②」

18:10～19:10

座長：樋上 容子（大阪医科薬科大学 看護学部）

- P4-1 スーパー救急病棟における保護室の療養環境改善を経験した看護師の倫理的視点を持った
看護実践 188
北 さやか（地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立松沢病院）
- P4-2 精神科救急病棟における外国人患者への支援体制整備への取り組み
－英語版入院案内・病棟掲示物・同意書類の作成を通して－ 189
安達 彩夏（国立開発法人 国立精神・神経医療研究センター）
- P4-3 総合病院精神科病棟におけるGood Jobレポート活用に関する現状と課題 190
小島有加里（国立病院機構 熊本医療センター）
- P4-4 認知症患者の行動・心理症状に傾聴と見通しの共有が奏功した症例 191
乃木 泉（桶狭間病院 藤田こころケアセンター）
- P4-5 自己破壊症状に焦点をあてた看護記録用語の実際 192
富樫 有香（医療法人社団積信会 長谷川病院）

ポスターセッション5 「多職種連携①」

18:10～19:10

座長：久保洋一郎（大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室）

- P5-1 検察の介入により、治療継続に至った統合失調症の一例 193
五十嵐文一（山形県立こころの医療センター）
- P5-2 当院における緊急コールに関する予備的研究 194
西村 康平（神奈川県立精神医療センター）
- P5-3 精神科救急病院における摂食症入院治療の役割と課題：
多職種協働による心理教育プログラムの試み 195
齊藤麻里子（医療法人財団光明会 明石こころのホスピタル）
- P5-4 弁護士との協働によるギャンブル依存のA氏の支援 196
才田 康成（医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院）
- P5-5 国立病院機構熊本医療センター精神科における身体合併症治療と自殺未遂者支援の実践
ー当院精神科の2本柱ー 197
安藤 秀隆（国立病院機構 熊本医療センター）

ポスターセッション6 「多職種連携②」

18:10～19:10

座長：藤澤由里子（大阪医科薬科大学病院 看護部）

- P6-1 精神科救急急性期病棟における老年チームの取り組み 198
藤原 茂記（岡山県精神科医療センター）
- P6-2 包括的支援マネジメントの実践 ～看護師、精神保健福祉士の役割とは～ 199
長坂 新吾（社会医療法人二本松会 山形さくら町病院 外来）
- P6-3 救急・急性期に特化した心理教育プログラムにおける多職種連携とピアサポーターとの
協働実践 200
植田 真由（医療法人栄仁会 宇治おうばく病院）
- P6-4 包括的支援マネジメントを活用した支援の実践について、一症例報告 201
依田 喬士（桶狭間病院 藤田こころケアセンター）
- P6-5 効果的・効率的な実施に向けた疾患別集団セッション改定の取り組み 202
本宮 光貴（社会医療法人 あさかホスピタル）

ポスターセッション7 「退院支援・地域支援・家族支援①」

18:10～19:10

座長：赤田卓志朗（群馬県立精神医療センター）

- P7-1 精神科入退院支援加算導入前後における精神科患者の地域移行の比較研究
～精神科入退院支援加算の導入が退院後の生活転帰に与えた影響～ 203
池田奈々美（田宮病院）
- P7-2 退院支援計画書を充実させるために取り組んだこと 204
谷口 敦悠（桶狭間病院 藤田こころケアセンター）
- P7-3 より円滑な医療連携を目指して ～クリニックとの連携～ 205
杉岡 真里（愛知県精神医療センター）
- P7-4 精神科救急病院における訪問診療の役割 –導入患者の特徴から– 206
加藤 剛（岡山県精神科医療センター）
- P7-5 地域移行・定着を前提とした精神科「包括期」病棟の実態と転機に関する調査：
後ろ向きコホート研究 207
吉野 美樹（地方独立行政法人 岡山県立精神科医療センター）

ポスターセッション8 「退院支援・地域支援・家族支援②」

18:10～19:10

座長：岡山 達志（医療法人稲門会 いわくら病院）

- P8-1 精神科救急における外国籍患者への治療継続支援
–国外家族からの同意取得と母国の治療指針・薬剤流通に準拠した1例– 208
富沢 宏平（社会医療法人北斗会 さわ病院 診療部）
- P8-2 精神科救急病棟におけるINSPIRE-Jを活用したリカバリー支援
–統合失調症患者の1例を通して– 209
五百崎真依（大阪精神医療センター）
- P8-3 精神科救急医療と地域相談支援の連携モデルについて
～自殺企図者の地域移行支援の実践から見た課題と展望～ 210
川原 稔（指定一般相談支援事業所 フェルマータ自立サポートセンター）
- P8-4 精神科救急病棟における統合失調症患者への集団心理教育終了後の看護ケアの検討 211
藤木 裕司（地方独立行政法人 大阪精神医療センター）
- P8-5 精神科救急急性期入院料病棟における訪日外国人患者の入院から帰国に至るまでの
看護実践と課題 212
岸本 悠伸（医療法人社団欣助会 吉祥寺病院 看護部）

ポスターセッション9 「その他①」

18:10～19:10

座長：針間 博彦（東京都立松沢病院）

- P9-1 精神科救急情報センター精神科救急電話における未成年者（18歳未満）への対応について…… 213
保坂 怜（埼玉県立精神保健福祉センター）
- P9-2 演題取り下げ
- P9-3 児童思春期患者に対するスマートフォン導入の試み－“禁止”から“ともに考える”関わりー … 215
中尾 誘二（のぞえの丘病院）
- P9-4 滋賀県における精神科救急医療体制の現状と課題
－多職種・多機関連携による地域完結型システムの構築に向けてー …………… 216
辻本 哲士（滋賀県立精神保健福祉センター）
- P9-5 医療安全意識稿に向けての取り組み ～ヒヤリハット報告の共有，KYT導入後の変化～ ……… 217
加藤 佳哉（大阪精神医学研究所 新阿武山病院 看護部）

ポスターセッション10 「その他②」

18:10～19:10

座長：来住 由樹（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

- P10-1 埼玉県立精神医療センター精神科救急病棟における日本語非母語話者患者の転帰、
在院日数についての検討 …………… 218
遠藤 徳人（埼玉県立精神医療センター 精神科）
- P10-2 NCNP病院精神科病棟の収益はなぜ向上したのか？－病棟マネジメント改革の効果ー ……… 219
沖田 恭治（国立精神・神経医療研究センター病院 精神診療部）
- P10-3 不眠時薬剤使用フローチャート導入による転倒・転落およびせん妄への影響：
分割時系列分析 …………… 220
舟橋 敏之（大阪医科薬科大学 神経精神医学教室）
- P10-4 茨城県立こころの医療センターにおける救急患者受入体制の刷新 …………… 221
水挽 貴至（茨城県立こころの医療センター）
- P10-5 精神科救急病院における生成AI活用による業務効率化および負担軽減の試み
入院時説明動画と勤務表作成支援の効果検証 …………… 222
澤 滋（社会医療法人北斗会 さわ病院）

ポスターセッション17 「自殺関連①」

18:10～19:10

座長：大塚耕太郎（岩手医科大学 医学部 神経精神科学講座）

- P17-1 救命救急センターに搬送された自殺企図患者における企図前精神科受診歴の年次推移：
13年間の検討 245
吉見 明香（横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター）
- P17-2 自己表出・援助希求が乏しい若年自殺企図患者への支援におけるMHSWの役割 246
本田 愛理（飯塚病院 医療福祉室）
- P17-3 三次救急病院に自殺企図で搬送され入院に至らなかった症例における精神科連携の
現状と課題 247
片桐 季里（飯塚病院 臨床研修室）
- P17-4 精神科入院中の自殺企図に関連する患者背景の検討－発生時間帯および反復企図の観点から ... 248
奈須 仁克（神奈川県立精神医療センター）

第2日目 プログラム 9月27日(日) 第1会場(南館 1F トリシマホール)

シンポジウム9 「あるべき地域包括ケアを実現する診療報酬制度を考える ～令和8年度診療報酬改定の効果～」

9:30～11:00

座長：藤田 潔（桶狭間病院 藤田こころケアセンター）

藤井 千代（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）

SY9-1 精神病棟看護・多職種協働加算、精神科救急等病棟必要性チェックリストについて 速報 …… 106

来住 由樹（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

SY9-2 形骸化しない地域包括ケアシステムのための評価インセンティブ
ー潜在ニーズへのアプローチと経営の安定を両立させるためにー …… 107

木村 大（学会会 木村病院）

SY9-3 早期診療体制充実加算について …… 108

藤田 潔（桶狭間病院 藤田こころケアセンター）

SY9-4 急性期総合体制加算を契機としたリエゾン精神医療の新たな展望 …… 109

井上 真一郎（新見公立大学 健康科学部 看護学科）

SY9-5 令和8年度診療報酬改定の概要とねらい …… 110

林 修一郎（内閣感染症危機管理統括庁 内閣審議官(前 厚生労働省保険局医療課長)）

シンポジウム10 「救急急性期病棟、3か月をどう活かすか」

13:20～14:50

座長：崔 炯仁（医療法人稲門会 いわくら病院）

山崎 信幸（京都府立洛南病院）

指定発言：山崎 信幸（京都府立洛南病院）

SY10-1 救急病棟における対話を主軸とした入院治療 …… 112

堤 淳（医療法人稲門会 いわくら病院）

SY10-2 精神科救急における治療ブックと疾患別プログラムを用いた治療的介入 …… 113

齊藤麻里子（明石こころのホスピタル）

SY10-3 短期入院であっても“深い治療”は可能か
ー患者同士の相互作用と多職種チーム医療の実践ー …… 114

吉島 秀和（のぞえ総合心療病院）

シンポジウム11 「精神科救急病院で薬剤臨床治験・臨床試験を受けるには」

15:00～16:30

座長：金沢 徹文（大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室）
藤田 潔（桶狭間病院 藤田こころケアセンター）

- SY11-1 民間精神科病院における薬剤開発治験のとりくみ 116
相澤 明憲（社会医療法人佐藤会 弓削病院）
- SY11-2 治験推進のための都城新生病院での取り組み
～単科精神科病院において治験をすすめていくためのポイント 117
河野 仁彦（都城新生病院）
- SY11-3 精神科病院から治験に参加して見えたもの－現場の壁と次世代への提言－ 118
松本 均彦（医療法人長尾会 ねや川サナトリウム）
- SY11-4 大学病院における治験・臨床試験 119
嶽北 佳輝（関西医科大学 医学部 精神神経科学講座）

閉会の辞

16:30～

第2日目 プログラム 9月27日(日) 第3会場(南館 1F 太陽ファルマテックホール)

教育セミナー5

9:30～10:20

米国でPhysician-Scientistとして働くということ ～精神科医のケースレポート～…………… 60

座長：岩田 正明（鳥取大学 医学部 脳神経医科学講座 精神行動医学分野）

演者：篠崎 元（カリフォルニア大学 アーバイン校）

教育セミナー6

10:25～11:15

Understanding Brain Changes in Schizophrenia – from Bedside to Bench and back …… 61

座長：金沢 徹文（大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室）

演者：Christos Pantelis（Department of Psychiatry, The University of Melbourne /
Monash Institute of Pharmaceutical Sciences (MIPS), Monash University,
Parkville, Victoria, Australia /
Florey Institute for Neuroscience and Mental Health, Parkville, Victoria,
Australia）

教育セミナー7

14:00～14:50

精神科救急における自己免疫性脳炎－精神症状で発症する治療可能な脳炎を見逃さないために …… 62

座長：高木 学（岡山大学学術研究院 精神神経病態学）

演者：中嶋 秀人（日本大学 医学部 内科学系神経内科学分野）

シンポジウム12 「身体科救急と精神科救急の地域連携」

15:00～16:30

座長：入来 晃久（大阪精神医療センター）

岡 正悟（宇治おうばく病院）

SY12-1 大阪医科薬科大学病院における救急診療科と精神神経科の連携とその取り組み …… 122

大西 尚哉（大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室）

SY12-2 救急科医から精神科医へ ～両方を経験して見えた身体科救急と精神科救急の連携課題～ …… 123

手塚 幸雄（沖縄リハビリテーションセンター病院）

SY12-3 身体救急と精神科救急をつなぐ地域連携 ～京都府南部GPネットの実践と発展～ …… 124

赤澤 祐貴（宇治おうばく病院）

SY12-4 精神症状合併救急における地域連携 – G-P ネット10年間の取り組み – …… 125

清水 義博（京都岡本記念病院）

シンポジウム13 「精神科救急に活かす認知行動療法」

9:30～11:00

座長：樽谷精一郎（特定医療法人 大阪精神医学研究所 新阿武山病院）

徳山 明広（一般財団法人 信貴山病院 ハートランドしぎさん）

指定発言：久我 弘典（国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター）

SY13-1 精神科急性期治療での認知行動療法的介入の工夫 128

樽谷精一郎（大阪精神医学研究所 新阿武山病院）

SY13-2 精神科救急に活かす認知行動療法 ー家族支援への応用ー 129

徳山 明広（一般財団法人 信貴山病院 ハートランドしぎさん）

SY13-3 精神科救急に活かす認知行動療法的介入 ～自殺関連行動の治療にどう活かすか～ 130

坂本 友香（紀南こころの医療センター）

SY13-4 急性期病棟と精神科訪問診療にCBTをどう活かすか ー治療の場づくりと共同作業の形成ー ... 131

大西 陽之（なぎまちメンタルクリニック／大阪精神医療センター）

シンポジウム14 「強制治療に対する患者認識」

13:20～14:50

座長：杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

藤井 千代（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）

SY14-1 救急・急性期精神科医療における当事者中心性の再構築
ー共同意思決定から危機後の対話までー 134

石井 美緒（横浜市立大学附属病院 精神科）

SY14-2 児童思春期の強制治療における認識と主観的影響 135

藤田 梓（天竜病院 子どものこころのケアセンター）

SY14-3 強制治療に対する患者認識 ーTrauma-Informed Careの実践ー 136

前田 愛（昭和医科大学烏山病院・亀田医療大学大学院 看護学研究科博士後期課程）

SY14-4 非自発的入院に対する当事者の認識と経験 ー全国調査の結果からー 137

藤井 千代（国立精神・神経医療研究センター）

シンポジウム 15 「非自発入院における治療行為に関する同意」

15:00～16:30

座長：長尾喜一郎（医療法人長尾会 ねや川サナトリウム）

澤 滋（社会医療法人北斗会 さわ病院）

- SY15-1 明確な同意が得られない治療行為の許容性に関する検討
ー治療の「必要性・相当性」を中心にー 140
浅川 敬太（梅田総合法律事務所／大阪大学大学院医学系研究科（法医学））
- SY15-2 非自発入院における治療行為に関する同意 ー看護師の立場からー 141
浅川 佳則（医療法人長尾会 ねや川サナトリウム）
- SY15-3 精神科単科病院における非自発的入院下での治療への同意 142
坂本 竜青（社会医療法人北斗会 さわ病院）

第2日目 プログラム 9月27日(日) 第5会場(北館 3F レセプションルーム)

モーニングセミナー 「統合失調症における測定に基づくケア (Measurement-Based Care:MBC) のススメ」

8:30～9:20

座長：金沢 徹文（大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室）

MS-1 日常診療で行う統合失調症のMBC 170
竹内 啓善（千葉大学大学院医学研究院 精神医学）

MS-2 BE-PSDを用いたMBCの実践とその有用性 ―精神科救急における活用― 171
藤田 潔（桶狭間病院 藤田こころケアセンター）

共催：大塚製薬株式会社

ランチョンセミナー4

11:30～12:20

リカバリーを見据えた統合失調症治療戦略におけるゼプリオンの有用性
～LAI導入に向けた多職種連携の取り組みもふまえて～ 163

座長：佐藤 悟朗（医療法人社団更生会 こころホスピタル草津）

演者：森川 文淑（医療法人社団圭泉会 旭川圭泉会病院）

共催：ヤンセンファーマ株式会社／住友ファーマ株式会社

第2日目 プログラム 9月27日(日) 第6会場(北館 2F 第1・2展示室)

ランチョンセミナー5 「うつ病治療の“次の一手”を考える－急性期治療におけるrTMS療法の可能性－」

11:30～12:20

座長：長尾喜一郎（医療法人 長尾会　ねや川サナトリウム）

LS5-1 うつ病診療におけるrTMS療法の活用と今後の進展 164

高橋　　隼（大阪大学大学院・医学系研究科　精神医学教室／公益財団法人 総合病院　浅香山病院）

LS5-2 精神科救急を担う単科精神科病院におけるrTMS療法導入の実際と今後の展望 165

中島亮太郎（社会医療法人 恵風会　高岡病院）

共催：帝人ファーマ株式会社

INARS コース

12:40～16:40

第34回日本精神科救急学会学術総会併設INARS コース

INARS（アイナース, Immediate Nursing Assessment Recognition Stabilization） 158

演者：大森　教成（伊勢赤十字病院　救急部）

第2日目 プログラム 9月27日(日) 第7会場(南館 B1F 中スタジオ1)

シンポジウム16 「認定医制度委員会 presents. 精神科救急における Mission, Passion, Action、そして Instruction.」

9:30~11:00

座長：中村 満（医療法人社団翠会 成増厚生病院）
平田 豊明（医療法人学術会 木村病院）

SY16-1 精神科救急を志す先生へ 144
澤 滋（社会医療法人北斗会 さわ病院）

SY16-2 精神科救急の認定医を目指す方に 145
赤田卓志朗（群馬県立精神医療センター）

SY16-3 救命救急の最前線で精神科医は何を成すかー危機介入の醍醐味と次世代への継承 146
橋本 聡（国立病院機構 熊本医療センター 精神科）

SY16-4 われわれと一緒に精神科救急で臨床三昧しませんか？ 147
中村 満（医療法人翠会 成増厚生病院）

ランチョンセミナー6

11:30~12:20

出口を見据えた不眠症治療 166

座長：西田圭一郎（大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室）
演者：小曾根基裕（久留米大学医学部 神経精神医学講座）
共催：第一三共株式会社

医療政策委員会プロジェクト

15:00~16:30

受診前相談研修 156

演者：塚本 哲司（特定非営利活動法人メンタルケア協議会）
西村 由紀（特定非営利活動法人メンタルケア協議会）

第2日目 プログラム 9月27日(日) ポスター会場(南館 2F ホワイエ)

ポスターセッション11 「病態・診断・評価①」

12:30~13:10

座長：青山 慎介（兵庫県立ひょうごこころの医療センター）

- P11-1 希死念慮から異食や絞首を繰り返した統合失調症の一例 223
小笠原彩葉（神奈川県立精神医療センター）
- P11-2 精神病症状を呈して措置入院となった要因として、プロテインサプリメント過剰摂取による代謝不全が疑われた軽症型メープルシロップ尿症の1例 224
宇都宮隆伸（社会医療法人北斗会 さわ病院 診療部）
- P11-3 精神科救急医療現場における早期診断が重要であった解離性同一症の一例 225
畑 恵美（神奈川県立精神医療センター）
- P11-4 アルコール使用に関連した残遺性・遅発性精神病性障害に対し抗精神病薬が奏効した若年女性の一例 226
掛札 智裕（埼玉医科大学病院 神経精神科・心療内科）

ポスターセッション12 「病態・診断・評価②」

12:30~13:10

座長：岡 正悟（宇治おうばく病院）

- P12-1 産褥期精神病を発症した後、主として月経前に躁状態を繰り返した双極Ⅰ型障害の1例 227
田中 悠大（明石こころのホスピタル）
- P12-2 BPSDとして加療された拒食、拒薬症状の背景に高浸透圧高血糖症候群の影響が疑われた1例... 228
村島 佳樹（社会福祉法人シナプス 埼玉精神神経センター）
- P12-3 精神病状態で発症し、のちに神経変性疾患が判明した症例の検討 229
羽瀨知可子（愛知県精神医療センター）

ポスターセッション13 「病態・診断・評価③」

12:30~13:10

座長：永野 龍司（医療法人爽神堂 七山病院）

- P13-1 精神科救急病棟における嘔吐き行為を認めた患者に関する予備的研究 230
阿部 結太（神奈川県立精神医療センター）
- P13-2 非自発入院歴を有する解離性同一性障害患者の臨床的特徴および関連因子の検討 231
西村 康平（神奈川県立精神医療センター）
- P13-3 精神科救急病棟において理学療法を受けた患者の類型化と機能変化の特徴
ー単施設後方視的観察研究ー 232
石橋 雄介（大阪精神医療センター リハビリテーション室）

ポスターセッション14 「薬物療法・ガイドライン①」

12:30~13:10

座長：戸田 裕之（防衛医科大学校 精神科学）

- P14-1 精神科救急病棟における双極性障害の躁病エピソードを中心とした急性期病像に対するアリピプラゾール主剤治療からARP-LAIを導入する一貫した治療戦略とLAI導入パスの実装可能性 … 233
佐藤 滉太（医療法人社団圭泉会 旭川圭泉会病院）
- P14-2 首都圏の措置入院統合失調症患者における持効性抗精神病薬注射製剤（LAI）の使用実態調査（M-ULTRA Study）および導入指標ROLINの検証プロトコル …… 234
小口 芳世（帝京大学医学部附属溝口病院 精神科）
- P14-3 ブレクスピプラゾール投与後に重篤な尿閉および腎盂外尿溢流を来した一例 …… 235
三浦 悠平（社会福祉法人シナプス 埼玉精神神経センター）
- P14-4 BE-PSDとPANSSとの関連からみた精神科治療における簡便な評価尺度としての可能性 …… 236
坪井 宗二（桶狭間病院 藤田こころケアセンター）

ポスターセッション15 「薬物療法・ガイドライン②」

12:30~13:10

座長：稲田 健（北里大学 医学部 精神科学）

- P15-1 レンボレキサント投与後に無症候性の白血球減少を来した統合失調症の一例 …… 237
白田 拓未（埼玉精神神経センター 精神科）
- P15-2 Slow titration導入を見据えたクロザピン導入初期における炎症性副作用の実態調査 …… 238
武内 正美（医療法人稲門会 いわくら病院）
- P15-3 クロザピン導入に伴い血球減少の可能性を考慮し、タモキシフェンからエキセメスタンへ変更した一例 …… 239
秋山 茉耶（埼玉医科大学病院 薬剤部）
- P15-4 クロザピンを1日2回から1回投与へと切り替えた際の効果と副作用の変化に関する検討…… 240
金井 智未（群馬県立精神医療センター）

ポスターセッション16 「薬物療法以外の治療(身体治療、精神療法含む)」

12:30~13:10

座長：牧之段 学（熊本大学大学院生命科学研究部 神経精神医学）

- P16-1 rTMS療法における治療効果予測因子の予備的検討…………… 241
大橋 文香（神奈川県立精神医療センター）
- P16-2 統合失調症を対象とした心理教育プログラムが服薬と持続性注射剤の意識に及ぼす効果検証… 242
志賀 和奈（社会医療法人佐藤会 弓削病院）
- P16-3 ECT関連発作後錯乱に対しドネペジル投与により安全に治療完遂した一例 …… 243
竹内 萌（成増厚生病院）
- P16-4 TMS治療に反応する方を予見することは可能か？ …… 244
松本 康一（大阪医科大学 神経精神科）

ポスターセッション18 「自殺関連②・災害支援・新型コロナウイルス感染症関連」

12:30~13:10

座長：岩根 達郎（京都府立洛南病院 リハビリテーションセンター）

- P18-1 令和7年度中国地区DMAT連絡協議会実動訓練におけるDPAT業務調整員の多職種連携
ーDMATとDPATの協働のために…………… 249
米田 一実（山口県立こころの医療センター）
- P18-2 医療観察法災害ガイドライン改定に資する机上訓練を通してみえてきた課題 …… 250
高尾 碧（鳥根県立こころの医療センター）
- P18-3 身体的治療を要する自殺企図例における継続的心理支援への橋渡し
ー心理アセスメントに基づく個別化支援の実践からー …… 251
若林 暁子（大阪医科大学 神経精神医学教室）
- P18-4 急激に重症化した強迫症状による精神的苦痛から自殺企図を呈した強迫性障害の一例 …… 252
濱江弘太郎（鳥取大学医学部附属病院 精神科）